

大深度法の前提は崩れた 外環道路は中止！



国交省署名提出院内集会

Zoom併用

2021年12月22日(水)10時～12時

参議院議員会館1階 101会議室

永田町駅（地下鉄 有楽町線・半蔵門線・南北線）

国会議事堂前駅（地下鉄 丸ノ内線・千代田線）

1. 陥没から1年、現地の状況（記者レク）

- ① 全体状況と被害地域の現状
- ② 報告書の問題点と工事再開の動き
- ③ 低周波音の被害調査中間報告

2. 国交省に署名手交

- ① 「外環道路計画の中止を求める10万人署名」第3次提出
；市民による外環道路問題連絡会・三鷹
- ② 「東京外環道路事業・工事の中止を求める署名」第2次提出
；外環ネット

3. 国交省との質疑；事前質問6項目への回答と質疑



2020年10月18日、調布市の住宅街での道路陥没から1年2ヶ月。この間の国交省、NEXCO東日本・中日本の対応は住民に寄り添わず、疑問の多い不十分な調査報告で被害を矮小化させています。このような事業者により工事を続けさせることはできません。地表に影響はないとしていた大深度法の前提は崩れ去っています。事故に向き合い、2度と被害を発生させないためにも、外環道路は中止すべきです。

計画決定を機に始めた計画中止署名の第3次提出と、陥没事故を契機に始めた工事中止署名第2次提出をいたします。同時に、6項目の質問で事業者を質します。ご参加ください。

東京都署名提出

12月22日(水)16:00～16:30

都議会談話室 参加希望はご連絡を

主催：外環ネット（Zoom申込はこちら）

E-mail info-gaikannet@gaikan.net

共催：市民による外環道路問題連絡会・三鷹

E-mail shimingaikannet@gmail.com